

## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 阪上 正章  
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 阪上 恵昭 (TEL) 06-6581-2141  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	39,576	△18.0	8	△86.9	100	△40.0	△17	—
2023年12月期第3四半期	48,241	17.9	67	△90.6	168	△79.2	7	△98.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 7百万円(—%) 2023年12月期第3四半期 △32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△4.53	—
2023年12月期第3四半期	1.95	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	36,206	15,956	43.5
2023年12月期	39,752	16,008	39.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 15,732百万円 2023年12月期 15,774百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	51,000	△18.5	△39	—	60	△80.0	△57	△14.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	3,945,100株	2023年12月期	3,945,100株
2024年12月期3Q	9,709株	2023年12月期	8,309株
2024年12月期3Q	3,935,981株	2023年12月期3Q	3,937,341株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、円安に伴う旺盛なインバウンド需要が下支えしているものの、物価上昇の影響から個人消費は思うように回復せず、また企業活動においても持ち直しの動きがみられる中、人手不足による供給制約や裾野の広い自動車関連の生産停止など、景気改善に足踏みがみられました。一方、世界経済においては、欧米の金融引締め政策や中国における不動産市場の低迷継続、また長期化するウクライナ危機や中東情勢など、世界経済並びに国内景気の下押しリスクが散見される状況が続きました。

鉄鋼業界におきましては、資材価格の高騰や人手不足などを背景に低調な建築需要に加え、各製造業界においても生産活動は低下し、鉄鋼内需は減退となりました。一方、価格面においては、低調な鉄鋼需要や安価な輸入品の影響を受け、価格は終始軟調に推移し、当社グループが属する鉄鋼流通業界では、販売競争が一層激化する厳しい環境が続きました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりましたが、需要減少に伴う販売量の減少と東日本地区における鉄骨加工の完工減が影響し、当第3四半期連結累計期間の売上高は、395億76百万円（前年同期比18.0%減）となりました。また利益面は販売数量の減少と在庫商品の販売スプレッドが縮小したことにより、営業利益は8百万円（前年同期比86.9%減）、経常利益は1億円（前年同期比40.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は17百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円）と厳しい結果となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ35億45百万円減少し、362億6百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が17億98百万円と電子記録債権が14億53百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ34億94百万円減少し、202億50百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が22億60百万円と支払手形及び買掛金が17億4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円減少し、159億56百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年12月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,186,386	818,660
受取手形及び売掛金	9,780,799	7,982,118
電子記録債権	6,839,180	5,385,541
商品	5,592,534	5,530,890
前渡金	4,693,673	4,915,504
その他	800,050	745,526
貸倒引当金	△69,533	△51,341
流動資産合計	28,823,090	25,326,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,673,475	1,598,652
土地	5,130,237	5,130,237
その他（純額）	721,513	859,851
有形固定資産合計	7,525,227	7,588,741
無形固定資産	810,779	696,522
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,552	3,695
その他	2,595,951	2,597,203
貸倒引当金	△6,173	△6,173
投資その他の資産合計	2,593,330	2,594,725
固定資産合計	10,929,337	10,879,989
資産合計	39,752,427	36,206,891

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,564,407	7,859,810
電子記録債務	7,035,671	4,774,673
有償支給取引に係る負債	555,997	589,318
短期借入金	1,350,000	1,400,000
未払法人税等	33,025	57,420
前受金	2,554,256	3,222,247
賞与引当金	24,200	128,366
役員賞与引当金	25,000	21,750
その他	806,313	360,770
流動負債合計	21,948,872	18,414,358
固定負債		
繰延税金負債	1,074,917	1,093,682
役員退職慰労引当金	295,450	300,830
退職給付に係る負債	221,979	237,621
その他	203,048	203,635
固定負債合計	1,795,394	1,835,769
負債合計	23,744,267	20,250,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,562	767,562
資本剰余金	633,602	633,602
利益剰余金	13,456,619	13,379,732
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	14,831,672	14,754,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	943,225	977,295
その他の包括利益累計額合計	943,225	977,295
非支配株主持分	233,262	224,683
純資産合計	16,008,160	15,956,763
負債純資産合計	39,752,427	36,206,891

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	48,241,221	39,576,852
売上原価	44,527,184	36,057,050
売上総利益	3,714,036	3,519,802
販売費及び一般管理費	3,646,919	3,510,999
営業利益	67,117	8,802
営業外収益		
受取利息	1,746	2,848
受取配当金	46,423	37,836
仕入割引	33,127	29,543
助成金収入	—	6,800
その他	27,218	19,731
営業外収益合計	108,515	96,759
営業外費用		
支払利息	6,102	4,420
その他	1,303	285
営業外費用合計	7,405	4,706
経常利益	168,227	100,855
特別損失		
固定資産売却損	—	308
固定資産除却損	4,485	3,105
特別損失合計	4,485	3,414
税金等調整前四半期純利益	163,741	97,441
法人税等	166,105	123,856
四半期純損失(△)	△2,363	△26,414
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,049	△8,579
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	7,685	△17,835

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,363	△26,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,135	34,069
その他の包括利益合計	△30,135	34,069
四半期包括利益	△32,499	7,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,263	16,234
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,235	△8,579

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,071,278	25,151,766	18,175	48,241,221	—	48,241,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,438	15,090	650,095	666,625	△666,625	—
計	23,072,717	25,166,857	668,271	48,907,846	△666,625	48,241,221
セグメント利益又は損失(△)	303,487	△259,963	343,778	387,302	△219,075	168,227

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△219,075千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,575,855	18,982,395	18,601	39,576,852	—	39,576,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,047	7,128	650,190	659,365	△659,365	—
計	20,577,902	18,989,524	668,791	40,236,218	△659,365	39,576,852
セグメント利益又は損失(△)	268,195	△221,491	254,618	301,322	△200,466	100,855

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△200,466千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	217,738千円	340,725千円